

スポーツ界における海外の会計事務所が提供するサービス事例に関する研究

トップスポーツマネジメントコース
5014A316-8 得田進介

研究指導教員：平田竹男教授

【背景】

近年スポーツ界では多額の資金が動くことによりビジネスの側面が強くなり、経営管理の重要性がより一層高まってきている。そのためスポーツ界において、会計事務所のサービスを求めていると考えられ、経営管理を強化し更に規模、収益が拡大していると言える。

会計事務所のサービス対象は拡大してきており、社会は会計事務所に対して監査業務に加え新たなサービスの提供についても期待している。新たなサービスの対象としてはスポーツ界が注目され、海外では世界4大会計事務所がビッグスポーツイベントや欧州4大サッカーリーグとそれらに所属するクラブ等に監査業務、非監査業務の両面から経営管理に関するサービスを提供している。

スポーツチーム強化の投資金額とクラブの財政状態に関して言及した角田(2006)の研究があるが一般的な財務に触れているのみであり、スポーツ界への関与が明らかとなっている会計事務所が担っている役割についての研究は無い。

そこで本研究では海外における世界4大会計事務所のスポーツ界へのサービス内容を明らかにすることを目的とする。

【研究方法】

情報にアクセスできる、及び、情報を入手可能であった KPMG を調査し、現状どのようなサービスをスポーツ界に提供しているかについて分析する。

KPMG がスポーツ界に関与した事例分析として、1) サービス内容、2) 種目、3) 国、4) サッカーリーグの4項目を選定した。

サッカーリーグを選定した理由として、KPMG の

サービス提供数が多かったためである。

分析データは KPMG グループが公表もしくは独自で取得した情報を用いて、サービスの詳細について文献、インターネット等で検索する。

【結果】

KPMG が海外のスポーツ界に提供しているサービスを表1に示す。

1) サービス内容

表1 KPMG が提供しているサービス

サービス対象	サービス内容
すべてに共通	事業計画の策定
	内部監査及び運用支援サービス
インフラ事業	スポーツ専用と複合用途施設コンセプト提案
	PPP スキーム提案
	フィージビリティ・スタディと経済的影響の分析
スポーツ協会、連盟 スポーツチーム 主要なスポーツイベント	会計監査業務
	税務業務
	デュージェレンス業務
	戦略開発とレビュー業務

2) 種目

調査の結果、KPMG がサービスを提供しているスポーツ種目はサッカー、ラグビー、ゴルフ、バスケットボール、クリケット、ウィンタースポーツ、モータースポーツ、水泳競技であった。

3) 国

調査の結果、KPMG がサービス提供している種目はイギリスの6種目が最も多く、次いでオーストラ

リアが 5 種目、ドイツが 4 種目、カナダとロシアが 3 種目、イタリア、スペイン、ベルギー、ポルトガル、フランスが 2 種目であった。それらの 10 か国全てにおいてサッカーに対してサービスを提供していた。

4) サッカーリーグ

調査の結果、UEFA ランキングで上位 10 か国に入るサッカープロリーグのうち、ウクライナを除く 9 か国については KPMG がサービスを提供していることが明らかになった。

【考察】

KPMG のスポーツにおける海外事例を分析した結果、近年では社会が期待している役割から Advisory をより一層拡充していく流れになっており、スポーツ界に対しても同様の傾向であると言える。

スポーツの種目では特にサッカーに対するサービスが最も多く、規模も FIFA W 杯からサッカー後進国のサッカークラブまで幅広くサービスを提供している。国別では欧州地域でのサービス提供が多く、KPMG の主なクライアントは欧州のスポーツ界と考えられる。また、スポーツ種目で最も多かったサッカーをリーグ別で見たところ、主要なサッカーリーグには漏れなくサービスを提供していることから、サッカーを主なサービス対象としていることが分かった。KPMG はヨーロッパとアメリカのスポーツ界にサービスを提供していることから、スポーツ先進国である両諸国のスポーツビジネスに関するノウハウを有していると言える。

海外の会計事務所のスポーツ界に提供しているサービスは日本の監査法人及びグループ会社が一般事業会社に提供しているものと遜色ないため、日本のスポーツ界にも応用できると言え、監査法人及びグループ会社が日本のスポーツ界に貢献できる余地は大きい。特にファイナンシャルフェアプレーの導入によるクラブの財政状態の健全性の確保がルール化された J リーグにおいて経営管理手法やガバナンスの強化が急務であると考えられる。

海外のスポーツ界に対して提供しているサービスと、有限責任 あずさ監査法人及びグループ会社が一般事業会社に提供しているサービスとの対応関係を示したのが表 2 である。

表 2 サービスの対応関係

海外スポーツ業界に提供しているサービス	左記に対応する有限責任あずさ監査法人及びグループ会社の提供サービスの有無
事業計画の策定	○
内部監査及び運用支援サービス	○
スポーツ専用と複合用途施設コンセプト提案	×
PPP スキーム提案	○
フィージビリティ・スタディと経済的影響の分析	○
会計監査業務	○
税務業務	○
デューデリジェンス業務	○
戦略開発とレビュー業務	○

今回分析した KPMG のサービス提供はヨーロッパ諸国に偏っていたため主にアメリカのスポーツ業界については更なる研究が必要である。また、KPMG 以外の会計事務所についても検討が必要である。さらに、海外の会計事務所及び監査法人には守秘義務が生じているため具体的な数値については公表されていない、もしくは公表することが不可能であった。

【結論】

海外の会計事務所は、スポーツ界に対して一般事業会社に提供しているサービスである Advisory、Audit、Tax を提供しており、中でも Advisory が大きな割合を占めていた。それらのサービスはスポーツ特有のものを除いて会計事務所が広く一般的に提供しているものと共通していることが分かった。